

幸まちづくり

防災訓練の報告

十月七日(土)九時より避難所開設(初期)の訓練を行いました。

施設管理班により体育館の外周・内部の破損状況を確認してもらい、問題なしと報告を受け、受付けた方(避難者)を自治会別に誘導班により体育館の所定場所へ案内しました。

市長の挨拶の後、松阪市災害対策課小泉係長より過去の災害事例・幸小備蓄品等の取扱い説明を聞き、その後、参加者で災害トイレ組立・発電機の運転・仕切りパネルの組立・配置方法など経験を積むことができました。

今回の訓練を通して、臨機応変に、助け合いながらの避難所運営の方法を考え、参加者は約百十名でした。

災害ボランティア「春告鳥」・消防城東分団・社会福祉協議会のご協力に感謝申し上げます。

安全・防災部会長

福田 勝



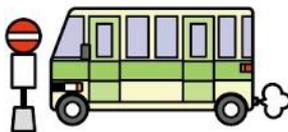
避難所内様子



災害トイレ組立

幸地区公共交通の充実を求めて

高齢化とともに、「交通が不便で買い物や通院などに困っている」「バス停が近くにない」「公共交通が充実すれば、行動範囲も広がる」などの地域の声を踏まえて、自治会長さんにご参集願ひ、行政と協働し幸地区の公共交通の充実を求めて、会議を重ねてきました。



ところが、バス路線の新設や路線変更については、既存路線との競合や既存利用者の利便性の維持・確保の点から、たいへん難しく、意見をまとめることができませんでした。しかし、「鈴の音バス」の一部迂回路案(城南住宅口から親水、沖川、城南、内五曲方面へ引き込み、二か所の新バス停を設置する案については、関係自治会―城南・沖川・親水・内五曲町)の協議を経て、満場一致で承認されました。

協議されてきた内容は、松阪市地域公共交通協議会に提議され、松阪市全体の地域交通システムの改善対策として検討されます。

幸まちづくり協議会

裏面もご覧ください



点字ブロックに思う事

市内の歩道や駅、大型スーパーなどには点字ブロックが設置されています。

これは、目の不自由な方の為に作られているのですが、その上に自転車やバイクが止められている、時には荷物が置かれているのを見かけます。

もしその場を目の不自由な方が通られた場合、ぶつかったりして怪我をされることも考えられます。

みんなのちょっとした気遣いで、安全に通れるようになるのではないかと思います。

五月町 上見 稔

次回走者は五月町の葛井和秋さんにお願ひします。



バトンちゃん

☆お知らせ☆

- *広報委員会 11月 9日(木) 13:30
- *文化部会 11月24日(金) 13:30



編集後記

防災訓練は終わりました。本番はこれからです。

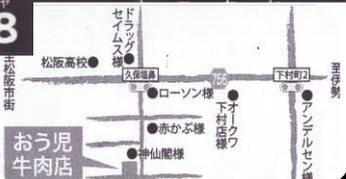
「災害に備える」松阪市発行)を再度読んでみましょう。

特産 松阪牛 おう児牛肉店

〒515-0044 松阪市久保町767-15

■通常営業時間 / 10:00~18:00

TEL0598-67-0298



お歳暮・年末年始用の御予約承っております

医療法人スワン カイバナ眼科クリニック

先進医療認定施設 日帰り白内障手術

通院でお困りの方お電話下さい



無料送迎 いたします!

目のこと何でもご相談ください 松阪市カイバナ町1638 エルム通り

☎0598-21-5222

